

心頭を滅却すれば火もまた涼し、楽しからずや

「すべての人は利己的である」という前提のもとに資本主義社会は成り立っています。個人の欲望を満たすことが生きる目的だという訳です。だから、他人のために尽くすというのは自己欺瞞であり、他人に尽くすことで自己満足しているだけだという考えも生まれてきます。でも、本当にそうなのでしょうか？

人は一人では生きられないし、一人で生きたいわけでもありません。人間は社会的存在であり、社会的な存在であることと、個人であることの間に葛藤が生じます。社会的結びつきは誰もが求めているにもかかわらず、個人を拘束する厄介なしがらみでもあります。誰かと一緒にいるということは、相手に気を使うことであり、自分を抑え、我慢を強いられることもあるわけで、往々にして個人主義者でありたいという欲求と衝突します。しかし、人は無視されることに耐えられない。お前はダメだと言われることはつらいことですが、無視されることはもっとつらい。無視の反対は承認です。承認とは自分が他人から肯定的に評価され受け容れてもらうことです。自ら行動し何かを成し遂げても、承認が得られなければ達成感はありません。

利己的というのが他人を犠牲にして自分の利益を謀ることとしたら、他人の利益を優先することは利己的ではないということになります。つまり、他人のために尽くして満足を得たとしても利己的ではないということです。お金、快楽、地位といったものは利益に含まれますが、満足は結果であって利益ではありません。ところで、私たちは音楽を楽しみでやっています。でも私の経験からすると、音楽をやっているうまいいった、と思えることは稀です。むしろ苦しみの連続です。それでも「音楽は楽しみでやっています」と他人には言ってしまう。音楽に限らず好きでやっていることと同じように、義務や仕事、生活のためにやっていることの中にも「楽しみ」が見いだせれば、それが生きている実感につながります。口では苦しい、大変だ、やばいと言いつつも「楽しみ」を見つけること。そうすれば社会との折り合いがきつとつきます。

このコーナーも今回が最終回、「何をやってもうまくいかない、私って何でドジなの」と落ち込んでいる人に少しでも勇気／生きる力を起こしてもらえたとしたらすごく嬉しいです。ご愛読ありがとうございました。



Cosmo Winks
文・イラスト 武藤 好男

MUSE

January 2017
Vol.240

みんなの演奏会。

学校法人 大阪音楽大学広聴部 MUSE Vol.240 2017年1月10日発行 <http://oai.ac.jp>
発行：学校法人 大阪音楽大学 〒554-8555 豊中市内幸町1-8 TEL:06-6334-2204 FAX:06-6334-2141 楽大阪音楽大学
制作・編集：広聴部 muse@oai.ac.jp 制作協力：印刷：株式会社オチノチ

楽大阪音楽大学



輝き放つ、その日のために。

みんなの演奏会。



本番の演奏は…

“マエストロ”ゼッダの指揮に酔いしれる
大阪音楽大学第59回定期演奏会

12月7日(休)、ザ・シンフォニーホール(大阪市北区)で、第59回大阪音楽大学定期演奏会が開催されました。今回タクトを握ったアルベルト・ゼッダ氏は、欧米各地の歌劇場で国際的な指揮活動を行うほか、長らくその存在が忘れられていたロッシーニの楽譜の批判校訂版編纂に音楽学者として関わるなど、ロッシーニの作品解釈と演奏で世界最高権威のマエストロです。

2015年からは本学の名誉教授を勤めていただいており、本学との共演は第53回大阪国際フェスティバル2015オペラ公演「ランスの旅」(2015年)以来2度目。今回のプログラムもゼッダ氏の故郷であるイタリアにちなんでF.メンデルスゾーンの交響曲第4番イ長調(「イタリア」)とG.ロッシーニのスターバト・マーテルの二作品でした。

どちらも大曲でありながら、御年88歳とはとても思えない叙情的で情熱的、エネルギッシュな演奏に聴衆は魅了されました。演奏終了後は万雷の拍手が鳴りやまず、本学101年目のスタートにふさわしい演奏会となりました。



© 飯島隆



大勢での一体感が合唱の魅力。
“巨匠”のアプローチが楽しみ。

本山秀毅 教授[合唱指導]

基本的に音楽は自分との対峙ですが、大きなまとまりとなって一体感を得られることが合唱の魅力です。同じ作品でもアプローチの仕方は指揮者によって違います。“歌の国”イタリアの巨匠が音楽をどんな風に示してくれるか、指導者の立場として非常に興味があります。



情熱的な指揮から、
楽譜に表れない動きを感じる。

袋井杏子 コンサートミストレス

[弦楽器専攻(ヴァイオリン演奏家特別コース)・大4]

ゼッダ先生の指揮でコンサートミストレスとして演奏できることは非常に貴重な経験。エネルギッシュで情感にあふれる指揮から、楽譜には表れない曲の動きが伝わってきます。本書では“ロッシーニの神様”とも言われるゼッダ先生が紡ぎ出す音でイタリアやロッシーニの色相が感じられる演奏をしたいと思います。

1年の学びの集大成となる演奏会や発表会。
輝くその日に向けた“みんな”の思いに迫ります。

巨匠アルベルト・ゼッダ、大学定期演奏会を振る！

感動や深い意味を探る、
音楽の本質を伝えたい。

アルベルト・ゼッダ Alberto Zedda

特別名誉教授[指揮]

みんなの演奏会 #01

大阪音楽大学 第59回 定期演奏会

ANNUAL
CONCERT

近年、世界中で若い人たちに指導をする機会が増える中、私は「伝統的な音楽」を伝えることを大事にしています。今の音楽家たちは「厳格に」「正確に」ということを求めているかもしれませんが、昔の音楽はもう少し自由なもので、その中に感動や深い意味を探ることが楽しみ方の一つでもありました。音楽解釈は世代ごとにどんどん新しいものが発展していきませんが、若い人たちが「昔はどんな演奏をしていたか」「今とは違う音楽の作り方があった」と

いうことを知ることは決して無駄ではないと思います。今回の定期演奏会を通して、大阪音楽大学の若い人たちに私のメッセージを伝えられることを非常にうれしく思っています。本書前の練習から感じることは、学生たちの演奏は非常に高いレベルにあるということ。特に「スターバト・マーテル」は本当の意味で一流の演奏になっていると感じます。大学の演奏会にとどまらずプロの演奏会として立派に世の中に出せるものと言えるのではないのでしょうか。

力強く、時に激しく——。4日間の濃密なりハーサル。





彩り豊かな音色で
歌手を支えるオーケストラ。
演出・音楽を融合させ、
ひとつの舞台芸術に。

新通英洋 (指揮者)
[特任教授]

オペラは音楽が主張しすぎていけないし、芝居が全てを語っても美しくありません。演出・音楽が融合してひとつの舞台芸術になる、それは作品への専心から生まれるものなのかもしれません。色彩豊かな音色で懸命に歌手を支えるオーケストラの学生ひとりひとりの活躍にも是非ご注目いただけたらと思います。



学生とともに歩んだ1年。
“母親”のような気持ちで応援。

鎌田史子 (左)、梁川夏子 (右)
[コレペティートル] [講師]

オーケストラの音色がイメージできるように、そして、学生たちがモチベーションを高く持ちながら次のステップに進めるようにピアノを弾いています。1年間一緒に練習してきて、調子が良いときも泣いているときも見てきたので、今はもう母親のような気持ち。本番では最後まで頑張っ、と応援しています。

※コレペティートル：オペラの稽古で、指揮者や演出家の意図を考慮しながら歌手をサポートする役割を担うピアニスト。単なる伴奏者より大きな役割を持つ。

正解を教えるのではなく、
学生が悩み、
考えて答えを見つける
プロセスを重視しています。

中村敬一 (演出家)
[客員教授]



学生オペラでのトレーニングや知恵、経験が卒業後の活動に役立つようにと考え、正解を教えるのではなく、学生が悩んで考えて答えを見つけていくプロセスを大事にしています。本番に向けて学生の気持ちも高まってきていますが、イタリア語で書かれた膨大な量のオペラに取り組むことは並大抵のことではありません。時間をかけ、叱咤激励しながら完成を目指しています。



今年の見どころは…

笑いあり、ドキドキあり——
奇想天外に分かりやすい作品です。

ドラマの展開が奇想天外に変わっていく、わかりやすく楽しい作品です。学生が苦勞して繰り返し積み重ねてきた舞台で、笑ったりドキドキしたりできれば、これ以上のことはありません。お客様がドラマの展開に素直に飛び込めるところまで学生が表現できるように仕上げたいと思っています。(中村敬一談)

日時：2月18日(土) 15:00～、19日(日) 14:00～
場所：ザ・カレッジ・オペラハウス
料金：一般2000円、シルバー、小・中・高校生1000円(全指定席)



2016年第27回公演「ドン・ジョバンニ」



ずっと憧れていた
学生オペラの舞台。
お客様みんなが楽しめる
集大成の場に

岡本真季 (伯爵夫人役)
[声楽専攻・院2]

ずっと憧れていた学生オペラの舞台。大学院まで進んで、最後の年の最後のオペラで「フィガロの結婚」にプリマとして出演できるのはとても特別なことだと思います。大学生生活の集大成として、お客様みんなが楽しめる舞台にできればこれ以上の喜びはないと思います。



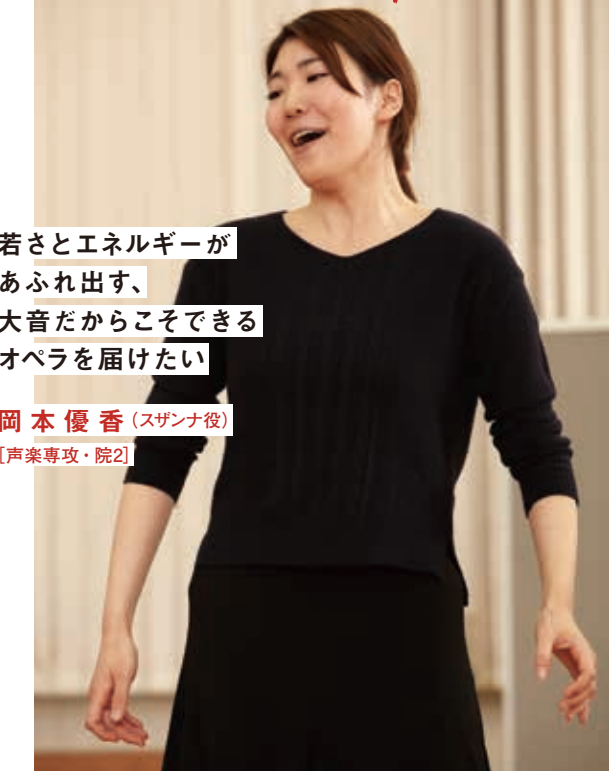
人生で初めて関わったオペラ。
思い入れのある作品で
感動を伝えたい。

浦野裕毅 (伯爵役)
[声楽専攻・院2]

人生で初めて関わったオペラが「フィガロの結婚」のフィガロ役でした。思い入れのあるこの作品に、今度は伯爵役として参加できることをうれしく思います。私自身、この作品のフィナーレを見るといつも泣いてしまうのですが、同じように観客の皆さんに何か感動を伝えられるような演技がしたいと思います。

みんなの演奏会 #02
第28回大阪音楽大学学生オペラ
W.A. モーツァルト「フィガロの結婚」

OPERA



若さとエネルギーが
あふれ出す、
大音だからこそできる
オペラを届けたい

岡本優香 (スザンナ役)
[声楽専攻・院2]

演技は奥が深く、どれだけ練習しても「もっともっといいものを」と反省点が出てきます。毎回違うことが楽しくもあり「音楽が生きている」と実感するところです。まだまだ未熟なところがたくさんありますが、若さやあふれ出すエネルギーなど大音の学生だからこそできるオペラをお届けしたいです。



Philip Sparke

フィリップ・スパーク氏が来校



サプライズ登場に学生から歓声

昨年11月19日(土)、関西でのコンサート出演のために来日されていたフィリップ・スパーク氏が本学にお越しください、木村寛仁教授の案内でO号館とオペラハウスを見学されました。伊勢敏之講師の吹奏楽Ⅳ、続いて小野川昭博特任准教授の吹奏楽Ⅱの授業を見学され、事前に知らされていなかった学生たちからは驚きの歓声と拍手が起こりました。演奏会に向けて熱心に練習をしている学生の姿を静かにご覧になっていたスパーク氏から、後日、すてきなメッセージが届きましたのでご紹介します。

Dear Students of the Osaka College of Music,
I have had the pleasure to visit your college in November, and I was excited to see your fantastic facilities there. I am now very much looking forward to coming over in March for a concert with your wind bands. It is an exciting programme and I hope to see you there.

Best wishes,
Philip Sparke

親愛なる大阪音楽大学の皆さんへ

11月にはキャンパスを訪問できてうれしく思いました。また、その素晴らしい設備を見学させていただいて心が躍りました。3月に皆さんの吹奏楽団と共演することが、今からたいへんに楽しみです。エキサイティングなプログラムとともにお会いしましょう！



📅 今年の見どころは…

フィリップ・スパーク氏自らが指揮。
作曲家の思いがダイレクトに伝わる演奏会。

世界的に有名な作曲家フィリップ・スパーク氏の作品をスパーク氏自らの指揮でお届けします。前半は「オリент急行」をはじめとする日本でも人気の曲を、後半は最近発表された曲を演奏。特に、後半ラストの「カラー・シンフォニー」は日本で2回目の演奏となる必聴の曲です。作曲家の思いがダイレクトに表現される演奏会をぜひお楽しみください。

日時：3月4日(土) 18:00～ 場所：フェスティバルホール
料金：A席5000円、B席3000円、高校生以下1000円(全指定席)



2016年第47回吹奏楽演奏会



WIND ORCHESTRA

みんなの演奏会 #03
第48回吹奏楽演奏会



広瀬 志保

[打楽器専攻・大4]

他の楽器との絡みを理解し、自分の役割を考え、た演奏を心掛けています。「宇宙の音楽」は個人的にも好きな曲。ウインドマシンなど、変わった音色の楽器を使うので、ぜひ聴いてほしいです。



岡本 歩

[管楽器専攻(トランペット)・大4]

吹奏楽の練習はテンポの共有が大切。今は基礎を繰り返していますが、一人ひとりテンポの感じ方が違うので、ホルンなど距離が近い楽器の人にも声をかけて理解を深めています。



足立 奈央

[管楽器専攻(ファゴット)・大4]

華やかな金管楽器とは異なる木管楽器の繊細な音を届けたいと思っています。スパーク氏が思い描くイメージを表現し、聴衆の方が思わず息をのむような演奏ができればうれしいです。

吹奏楽の大家フィリップ・スパークが指揮！



中山 紗奈

[管楽器専攻(クラリネット)・大4]

クラリネットは丸となってバンドを引っ張っていく楽器。一人ひとりの意識を高めて本番を迎えたい。曲の雰囲気や作曲者の思いなど、音楽そのものを楽しんでいただきたいです。



池川 真常

[管楽器専攻(サクソフォーン)・大4]

前半の「宇宙の音楽」は演奏不可能と言われるほど難度が高く、後半最後の「カラー・シンフォニー」は日本で2回目の演奏となる曲。難度が高いこの2曲の練習に力が入っています。



吉岡 真由子

[管楽器専攻(ホルン)・大4]

大音の強みは管楽器の人数が多いこと。フェスティバルホールで大編成の迫力、分厚さを感じてほしい。個人的には、ソロを吹く「カラー・シンフォニー」をしっかり頑張ろうと思います。

大学生活最後のコンサートですが、まだ終わりがたくない、まだまだ音楽を学びたいという気持ちでいっぱいです。2年間の集大成として「自分が主人公だ」という気持ちで、これまで学んできたことを全部出しきり「これだけできるんだ」ということを見せられたらいいと思います。

学生生活2年間の集大成
全力出し切り、
成長した姿を見てほしい

岡室友佳子

[ポピュラー・コース(ボーカル)・短2]



本番までソロの曲と
ひたすら向き合い
自分なりの解釈、
表現を発揮したい

杉元優花

[ポピュラー・コース(ボーカル)・短2]

1月末の本番まではソロで歌う曲とひたすら向き合う時間。卒業してから自分の宝物になるその曲を何百回も歌い、聴きこみます。今はまだ不安も大きいですが、そうやって向き合うことで見つかる自分なりの表現をコンサート本番で発揮できるように頑張っています。



みんなの演奏会 #05

ポピュラー・コース・コンサート

POPULAR



今年の見どころは…

ゴスペル、コーラスを随所に
合唱とは違う魅力を余すところなく

昨年20周年を迎え、新たなスタートを切った今年は随所にちりばめられたゴスペル、コーラスナンバーが見どころ。特に後半に向けてどんどん転調を繰り返す、高ぶっていくゴスペルナンバーは必聴です。クラシックの合唱とはまた違った、ポピュラーのコーラスの素晴らしさをお楽しみください。

日時：1月28日(土) 18:30～ 場所：サンケイホールブリーゼ
料金：1000円(全自由席)



2016年ポピュラー・コース・コンサート



毎年感動を
もらってきたコンサート
今度は私が感動を
与えられる演奏を

小野菜萌

[ポピュラー・コース(サクソフォーン)・短2]

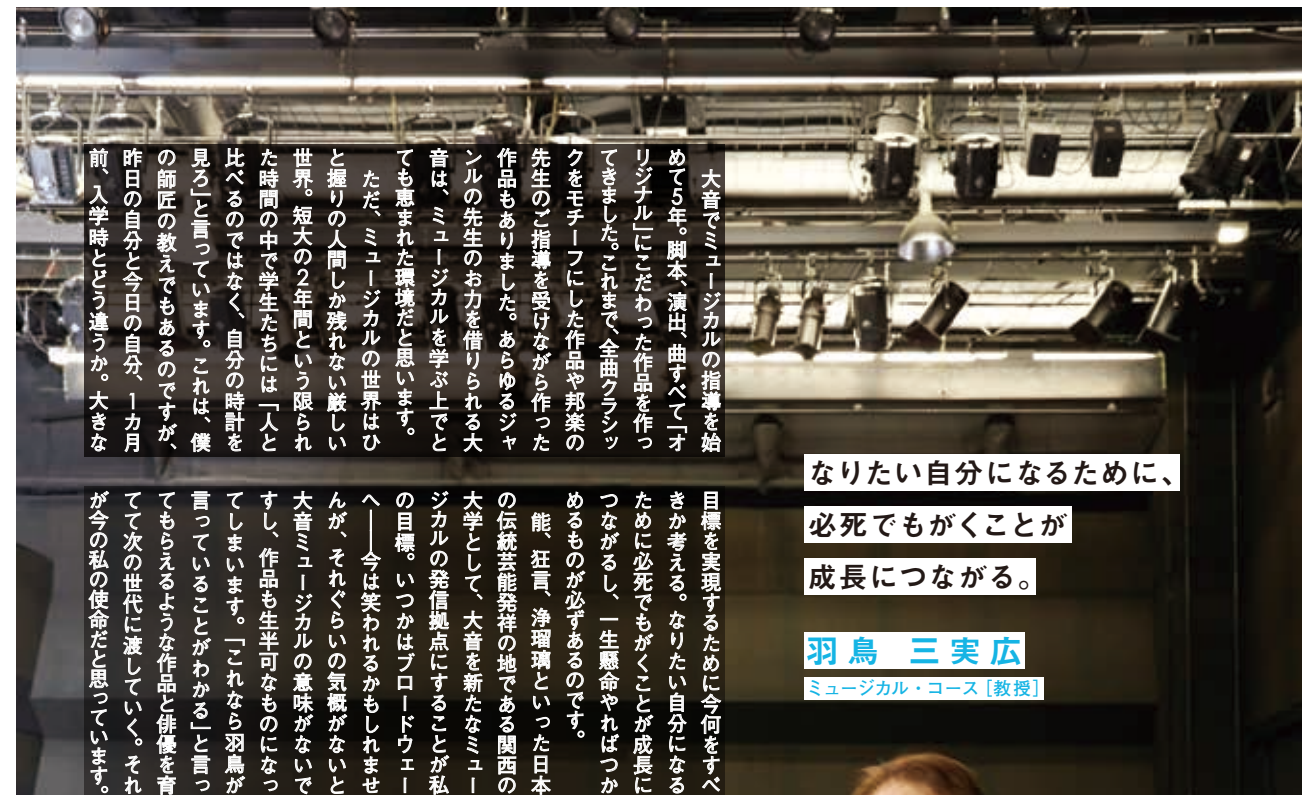
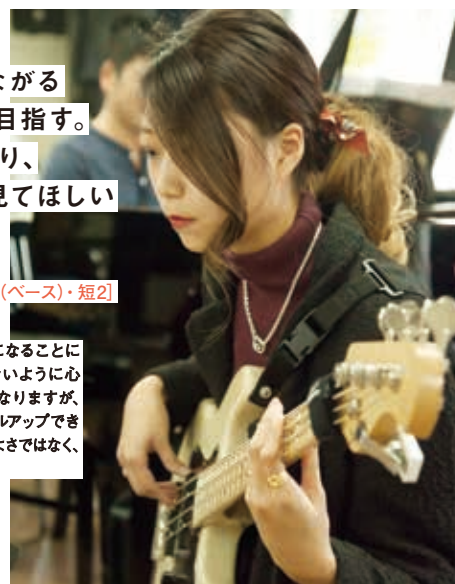
初めてポピュラーコースのコンサートを見たとき、サクソスを吹く先輩の姿に「この大学に入ればこんなにうまくなるんだ」と圧倒されました。毎年感動をもらってきたこのコンサートで、今度は自分が感動を与えられるような演奏をしなければいけないと思っています。

卒業後につながる
スキルアップを目指す。
カッコよさより、
演奏技術を見てほしい

田中沙梨

[ポピュラー・コース(ベース)・短2]

今は譜面を早く覚えて、早く弾けるようになることに必死。ドラムに合わせて、リズムがズレないように心掛けています。大学最後のコンサートになりますが、卒業後の音楽活動につながるようにスキルアップできればいいなと思っています。見た目のカッコよさではなく、演奏の技術面を見てほしいです。



なりたい自分になるために、
必死でもがくことが
成長につながる。

羽鳥三実広

ミュージカル・コース[教授]

大音でミュージカルの指導を始めて5年。脚本・演出、曲すべて「オリジナル」にこだわった作品を作ってきました。これまで、全曲クラシックをモチーフにした作品や邦楽の先生のご指導を受けながら作った作品もありました。あらゆるジャンルの先生のお力を借りられる大音は、ミュージカルを学ぶ上でとても恵まれた環境だと思います。ただ、ミュージカルの世界はひと握りの人間しか残れない厳しい世界。短大の2年間という限られた時間の中で学生たちには「人と比べるのではなく、自分の時計を見る」と言っています。これは、僕の師匠の教えでもあるのですが、昨日の自分と今日の自分、1カ月前、入学時とどう違うか。大きな

目標を実現するために今何をすべきか考える。なりたい自分になるために必死でもがくことが成長につながるし、一生懸命やればつかるものが必ずあるのです。能、狂言、浄瑠璃といった日本の伝統芸能発祥の地である関西の大学として、大音を新たなミュージカルの発信拠点にすることが私の目標。いつかはブロードウェイへ——今は笑われるかもしれませんが、それが残るかもしれないと大音ミュージカルの意味がないです。作品も生半可なものになっと思っています。「これなら羽鳥が言っていることがわかる」と言ってもらえるような作品と俳優を育てて次の世代に渡していく。それが今の私の使命だと思っています。

みんなの演奏会 #04
ミュージカル・コース第6回公演

MUSICAL



今年の見どころは…

オリジナル作品「ママ、ふり向かないで」
高らかに歌う「人間賛歌」にご期待ください！

今年もオリジナル作品に挑戦します。逆境の中、人は何にすがって生きればいいのか？ 現実と非現実、リアルとファンタジーの中で生きるとは何かを問う。ミュージカル・コース入魂のダンスと曲で高らかに歌いあげる「人間賛歌」にご期待ください！

日時：3月9日(木) 第1回 14:00～、第2回 18:30～
場所：ザ・カレッジ・オペラハウス 料金：1000円(全自由席)



左：2016年第5回公演「かがり火 恋唄」、右：2015年第4回試演会「ガラスの戦士」

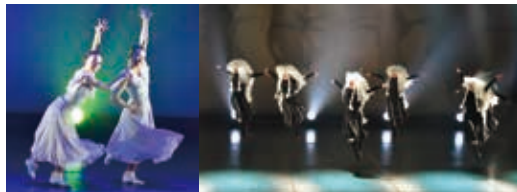


今年の見どころは…

全作品オリジナルの振り付け
1年生3人のパフォーマンスに注目！

今年のダンスパフォーマンス発表会は1年生3人と卒業生が出演。ジャズダンス、クラシックバレエ、モダンダンス、日本舞踊と幅広いジャンルを全作品オリジナルの振り付けで踊ります。1年間のレッスンで成長した3人のパフォーマンスにご期待ください！

日時：2月11日(土・祝) 18:30～ 場所：ミレニアムホール
料金：無料(要整理券)



2016年第3回発表会

みんなの演奏会 #07

ダンスパフォーマンス・コース第4回発表会

DANCE



体を大きく使い、
お客さんに“伝わる”
踊りを見せたい

加藤 純香

[ダンスパフォーマンス・コース・短1]

私の体は反りやすく、意識しないと踊りが小さくなってしまうので、体を大きく使って踊りをひと回り大きく見せることが今の課題です。自分たちだけの踊りの発表会は初めて。ジャズ、バレエ、モダン、日舞とジャンルも多く大変ですが、いろいろなお客さんを楽しんでもらいたいです。



自分たちも
楽しみながら、
楽しんでもらえる
ステージにしたい

中瀬 恵美梨

[ダンスパフォーマンス・コース・短1]

北浜先生から常に指導されていることは「お客さんを楽しんでもらうにはどうすればいいか」ということ。本番に向けて今は不安と楽しみが交錯していますが、自分たちが中心になって踊らせていただけたことに感謝し、見ている方を楽しんでもらえるパフォーマンスをしたいと思っています。



3人の息の合った
パフォーマンスを見てほしい

園 優花

[ダンスパフォーマンス・コース・短1]



踊りの種類が多く、覚えることもたくさんあって混乱してきますが、自主練習などで課題を克服し、着実にステップアップできればと思っています。1年次生3人は一緒にいると落ち着く仲。息の合った3人のパフォーマンスを見ていただけたらと思います。



他専攻とのコラボが

音楽の総合大学としての強み。

積極的に交わり、

演奏の幅を広げていってほしい。

森本 友紀

電子オルガン [准教授]

みんなの演奏会 #06

電子オルガン・コンサート

ELECTRONIC ORGAN



今年の見どころは…

幅広いジャンルの自作曲演奏、
他専攻とのコラボをお楽しみください。

従来の「フライング・ライブ」を改称。クラシックから現代音楽まで幅広いジャンルの自作曲作品の演奏や、ダンスパフォーマンス・コースとのコラボ、オペラのコーラスシーンを再現した大阪音楽大学合唱団とのコラボレーションが見どころです。

日時：1月21日(土) 18:00～
場所：ザ・カレッジ・オペラハウス
料金：1000円(全自由席)



2016年「ダンスパフォーマンス」、2015年「混声合唱」とのコラボ

「理論と実践」をテーマに掲げる大音の電子オルガン。数ある学びの中でも特徴的なことに「多彩なアンサンブルやコラボ」が挙げられます。電子オルガン同士のアンサンブルはもちろんのこと、他の専攻、あるいは他のパフォーマンスとのコラボは音楽の総合大学である大音だからこそ強みと言えます。電子オルガンはデジタルな楽器なので、コラボでは生の音やアコースティックなものといかに溶け合うかが最大の課題になります。他専攻との交流で未知の表現や音楽に触れることは、演奏の幅を広げる上で非常に有意義な体験になっていると思います。

目もスタートしました。電子オルガンの世界にとどまらず、広く音楽界に進出できる人材の育成を狙いとし、さまざまな演奏法の習得、ライブの企画、舞台発表までをトータルに学ぶ実践科目です。電子オルガンはもとも「演奏Ⅱ編曲」「演奏Ⅱ作曲」という楽器。伝統的な既成曲を演奏する楽器と違い、自分で編曲・作曲したものを制作して演奏まで司るというのが電子オルガンの特性です。この科目を通してプロデューサーする力や演奏を司る能力も高めていってほしいと思います。

4月からは新しい校舎に移り、ハード・ソフト両面でより恵まれた環境で学べるようになります。サロンコンサートなども開催したいですし、電子オルガンの今後の展開に期待してほしいです。

02



100周年記念館竣工式を実施

11月7日大安の日、新校舎「100周年記念館」建設工事の竣工式を同館内で執り行いました。快晴の下、本学関係者のほか豊中市の浅利敬一郎市長、設計者である株式会社アーキストワン級建築士事務所の皆様、施工者の株式会社浅沼組 大阪本店の皆様など多数ご出席いただき、庄内神社宮司様による神事が斎行されました。新校舎は今年4月1日から運用。第2キャンパス(K号館)の機能



能が移転するほか、ライブのできるサロンや憩いの広場も設けられ、より学習に専念しやすい環境となります。

01



常翔学園の久禮哲郎理事長(左)と本学中村孝義理事長

大阪工業大学と包括的連携協定を締結

9月29日、本学は大阪工業大学(学校法人常翔学園)と包括的連携協定を締結しました。この協定は両法人の教育研究活動の充実と発展を通し、「工学と音楽」が融合した新たな芸術文化を大阪梅田エリアのみならず、世界に向けて発信していくことを目的としたもの。今年4月には、「大阪工業大学

梅田キャンパス(OIT梅田タワー)」が大阪市北区茶屋町に誕生。キャンパス内にある「常翔ホール」では、本学協力のもと様々なジャンルのコンサートを開催するほか、ロボティクスや空間デザイン工学と音楽活動を融合させた新しい芸術を生み出すことが期待されます。

04



Daion 吹奏楽フェスティバル 2016 ～吹奏楽の饗宴～ オペラハウスが“吹奏楽”でいっぱいになる!!

11月13日、ザ・カレッジオペラハウスで開催された「Daion 吹奏楽フェスティバル2016～吹奏楽の饗宴～」は、吹奏楽を指導している本学卒業生が中心となり、本学の創立100周年を祝して2011年に結成された「Daion創立100周年記念倶楽部」で寄せられた構想が形となったものです。2015年秋に行われた「Daion センチュリーパレード&コンサート」が好評を博したことを受け、今回は滝川第二高等学校吹奏楽部をはじめ、計9校の中・高生が参加。マーチング形式での演奏や、楽曲、衣装、演出にも各校様々な趣向を凝らし、客席を沸かせました。演奏終了後には、学校生活最後の大舞台を終え、涙をこらえきれない中・高校生の姿もありました。



03



ピアニスト シブリアン・カツアリス氏 演奏家特別コースの授業で ユーモアまじえ学生に指導

10月4日、ピアノ演奏家特別コースの授業(担当教員:岡原慎也教授)に、世界的ピアニストのシブリアン・カツアリス氏が来られました。10月2日、3日の2日間、本学付属音楽院でカツアリス氏の公開マスタークラスが行われていましたが、この日の授業に来られることは学生に知らされておらず、岡原教授と共にサプライズ登場されると学生は驚きの表情。声楽曲を伴奏する際の重要なポイントを、実体験を織り交ぜながらユーモアあふれる語り口で指導されました。

アンサンブル全体が
醸し出す雰囲気を感じ取ってほしい

宮地 潤
[ジャズ専攻(ピアノ)・大4]



他の楽器との絡みや曲調などによって、音色、音圧、タッチを弾き分けています。そのあたりの自由さがジャズの魅力であり、奥深いところでもあります。本番のステージでは楽しみながら演奏することを心掛け、アンサンブルのメンバーが一体となって醸し出す雰囲気を感じ取ってほしいです。



音程やリズム感、
バンド全体を根底から支える

大津 慶昌
[ジャズ専攻(ベース)・大4]

サックスやピアノのように華やかで目立つ存在ではありませんが、音程やリズム感などでバンド全体を根底から支えようとしています。メンバー個々のパフォーマンスもそうですが、アンサンブル全体でいい雰囲気を出し、4年間学んできたことを出し切りたいです。

みんなの演奏会 #08
ジャズ・コンサート

JAZZ



「大音でジャズを学びたい」
そう思って
もらえるような演奏を

曽我部 泰紀
[ジャズ専攻(サクソフォーン)・大4]

ジャズの演奏は「正解」がない自由なもの。即興演奏には個人の技量だけでなく、互いの音を聞きあうことが大事です。本番までの時間は少なくなってきましたが、練習の中で息の合わせ方を探り、次に入ってくる世代が「大音でジャズを学びたいな」と思ってくれるような演奏ができればと思います。

👍 今年の見どころは…

コンボとビッグバンドの2部構成
学びの成果が表れる即興演奏に注目

例年同様、前半は少人数のユニットによるコンボ、後半はビッグバンドでの演奏という構成です。コンボは日ごろ学生たちが重点的に勉強しているアドリブ、即興演奏を披露する場。大人数で息を合わせて演奏するビッグバンドとの対比をお楽しみください。

日時：2月16日(木) 18:30～ 場所：ミレニアムホール
料金：1000円(全自由席)



2016年ジャズコンサート

08

CONCERT SCHEDULE

演奏会やオペラなど、大音関連のイベント。

OH: ザ・カレッジ・オペラハウス MH: ミレニアムホール ※必ず主催者発表のものと照合してご確認ください。

大阪音楽大学主催公演

お問い合わせ
大阪音楽大学コンサート・センター
TEL: 06-6334-2242
http://daion.ac.jp

大阪音楽大学・
大阪音楽大学短期大学部
電子オルガン・コンサート
1/21(土) 18:00～ ●電子オルガン専
攻生 ●OH ●1000円

大阪音楽大学短期大学部
ポピュラー・コース・コンサート
1/28(土) 18:30～ ●ポピュラー・コー
ス専攻生 ●サンケイホールブリーゼ
●1000円

大阪音楽大学 2016年度
ピアノ演奏家特別コース修了演奏会
2/3(金) 16:00～ ●ピアノ演奏家特
別コース4年生 ●OH ●無料(要整
理券)

2016年度 大阪音楽大学短期大学部
ダンスパフォーマンス・コース
第4回発表会
2/11(土) 18:30～ ●ダンスパフォー
マンス・コース専攻生 ●MH ●無料
(要整理券)

大阪音楽大学・
大阪音楽大学短期大学部
ジャズ・コンサート
2/16(木) 18:30～ ●ジャズ専攻生
●MH ●1000円

第28回 大阪音楽大学学生オペラ
W.A. モーツァルト「フィガロの結婚」
(全4幕・原語上演・字幕付)
第1日: 2/18(土) 15:00～、第2日:
2/19(日) 14:00～ ●指揮: 新通英洋、
演出: 中村敬一、配役はオーディショ
ンにより選抜、合唱: 大阪音楽大学
合唱団、管弦楽: 大阪音楽大学管
弦楽団 ●OH ●一般2000円、シル
バー・小・中・高校生1000円(全指
定席)

大阪音楽大学短期大学部
第22回吹奏楽演奏会
2/28(火) 18:00～ ●指揮: 小野川昭
博、大阪音楽大学短期大学部吹奏
楽団 ●OH ●1000円

大阪音楽大学 第48回吹奏楽演奏会
3/4(土) 18:00～ ●指揮: フィリッ
プ・スパーク、大阪音楽大学吹奏
楽団 ●フェスティバルホール ●A席
5000円、B席3000円、高校生以
下1000円(全指定席)

大阪音楽大学短期大学部
ミュージカル・コース
第6回公演(2回公演)
3/9(木) 第1回 14:00～、第2回 18:30～
●大阪音楽大学短期大学部ミュージカ
ル・コース専攻生 ●OH ●1000円

大阪音楽大学短期大学部
2016年度卒業演奏会
3/11(土) 時間未定 ●2016年度成績
優秀者 ●OH ●無料(要整理券)

大阪音楽大学 2016年度卒業演奏会
第1夜: 3/11(土) 時間未定、第2夜:
3/13(月) 18:00～、第3夜: 3/14(火)
18:00～ ●2016年度成績優秀者
●OH ●無料(要整理券)

大阪音楽大学後援演奏会

第一回 橋本桂子 等・三絃リサイタル
2/4(土) 14:00～ ●橋本桂子、菊佳
恵美子、片岡リサ ●ザ・フェニッ
クスホール ●3000円 ●hslmtkik@
gmail.com(橋本)

第24回大阪ゲヴァントハウス合唱団
定期演奏会
2/5(日) 14:00～ ●指揮・独唱: 波多
野均、Org: 木島美紗子、大阪ゲヴァ

ントハウス合唱団 ●いずみホール ●
3000円 ●☎06-6353-9309(大阪
ゲヴァントハウス合唱団事務局)

富田一樹
ライブツィヒ国際バッハコンクール
オルガン部門優勝記念コンサート
3/18(土) 18:00～ ●羽曳野市立生
活文化情報センター(LICはびきの)
ホールM ●2000円(当日2500円)
●☎072-950-5500(羽曳野市立生
活文化情報センター LICはびきの)

堅田京子ピアノリサイタル
3/26(日) 15:00～ ●堅田京子、Ten:
波多野均 ●ザ・フェニックスホール
●3500円(当日4000円) ●☎06-6135-
0503(大阪アーティスト協会)

みやこオペラ京都第4回定期公演
喜歌劇「メリー・ウィドウ」
4/2(日) 13:00～ ●指揮: 金丸克己、演
出: 澤脇達晴、納屋知佐、晴雅彦 他
●大東市立総合文化センター サーティ
ホール ●4500円(当日5000円) ●☎
070-6570-4960(みやこオペラ京都)

オペラ物知り講座inひこね
Vol.10「魔笛」
4/9(日) 14:00～ ●お話: 中村敬一
他 ●ひこね市文化プラザ エコホー
ル ●2500円(当日2800円) 限定50
組ペア4000円(前売り) ●☎0749-
27-5200(ひこね市文化プラザチケッ
トセンター)

幸楽会後援演奏会

2台のピアノによる
Piano Duo GROUP CANO
CONCERT VOL.7
1/15(日) 15:00～ ●河本典子、村上
和子、山村敦子、米積英子 他 ●兵
庫県立芸術文化センター神戸女学
院小ホール ●一般2000円、学生
1000円 ●☎080-6115-7192(村上)

デュオ・リサイタル
～1人でふたつ、2人でみつ～
1/28(土) 13:30～ ●バロック・ヴァ
イオリン: 時本さなえ、チェンバロ:
京谷政樹 ●ブチ・エル(エル・おお
さか内) ●2000円(当日2500円) ●
inventio_hpschd@yahoo.co.jp
(インヴェンツィオ)

Vol.1～3
ピアノ演奏家特別コースの
学生によるジョイントコンサート
Vol.1: 1/20(金) ●藤原麻里菜、水
谷知夏、造座千春(すべて大4) /
Vol.2: 2/17(金) ●川口真由子、秋山
里奈、大出海・三輪浩子、村上彩菜
(すべて大3) / Vol.3: 3/23(木) ●
笠場美結、隅田梨聖、青山理紗子(す
べて大4) ●一般2000円、学生 / 会
員1500円(当日各500円増し)

Vol.4
小杉裕一&大和寛司
ジョイントコンサート
3/7(火) ●一般2700円、学生 / 会
員2200円(当日各500円増し)

演奏家を目指す学生や若手の演
奏家を応援するためのコンサート
シリーズが、本学とヤマハミュ
ジック 大阪なんば店との共同企
画で始まります。グローバルに活
躍する演奏家を目指す「ピアノ演
奏家特別コースの学生によるジョ
イントコンサートVol.1～3」で幕
開け、今後も本学ピアノ専攻生や
教員による魅力的なコンサートが
開催される予定です。

いずれも19:00～(開場18:30)
●ヤマハミュージック 大阪なんば
店2Fサロン ●06-6531-8203(株)
ヤマハミュージックリテイリング大
阪なんば店ピアノ売場)

09

大阪音楽大学×ヤマハミュージック 大阪なんば店
学生や教員によるジョイントコンサート

最新情報を配信中!

下記のSNS配信サービスでも大音情報をチェックできます。



●編集後記 新年第一号は、大学生生活の集大成である「演奏会」を特集しました。華やかな舞台の裏側にあるのは、教員の真剣な指導や学生たちの日々の努力だけではありません。演奏会を陰で支えるコレペティートルや合唱指揮者の重要な役割とは——。多くの人たちの手によって創り上げられる大音の演奏会、ぜひ生でご覧ください!

「MUSE」の住所・氏名変更の手続きについて>>変更前と変更後の住所や氏名(よみがな)を大学へお知らせください。メール(muse@daion.ac.jp)かFAX(06-6334-2141)で受け付けております。※郵便局の転送サービスは期間が終わると配達されなくなります。

次号は2017年4月中旬発行予定です。

06

NEW RELEASE

大音関係者がリリースした
CD・本・楽譜など。



井口淳子
(教授・音楽学)
中国の音楽文化
三千年の歴史と理論
(川原秀城編)
2160円(税込) 勉強出版
全国の書店、amazon他



青柳いづみこ
(教授・ピアノ)
ショパン・コンクール
最高峰の舞台を読み解く
880円(税込) 中公新書
全国の書店、ネット書店

07

キラリ★輝く大音の星 各種コンクールで受賞された皆さん。



内田明日香 (旧姓: 八木)
(97年大卒・ピアノ)
第19回「長江杯」
国際音楽コンクール
ピアノ部門大学の部
第2位
2016年6月22日
ヨン・シュー・トー音楽院



橋田歌寿美
(大4・ピアノ)
第38回若い目を育む
阪神ジュニ
ア音楽コンクール
ピアノ部門自由曲の部
金賞
2016年7月18日
ピッコロシアター



田久保友妃
(07年大卒・ヴァイオリン)
第10回全日本芸術
コンクール関西本選
音大部門
ヴァイオリンの部
第2位 (1位なし)
2016年8月5日
うはらホール



藤井未散
(93年大卒・ピアノ)
第10回全日本芸術
コンクール関西本選
音大部門ピアノの部
第3位
2016年8月5日
うはらホール



齊藤 稔
(大3・ピアノ)
第19回「長江杯」
国際音楽コンクール
ピアノ部門大学の部
第2位
2016年8月14日
ピッコロシアター



服部直士
(大2・ユーフォニアム)
第19回「長江杯」
国際音楽コンクール
管楽器部門大学の部
第2位 (1位なし)
2016年8月14日
ピッコロシアター



大岡美佐
(03年大卒・声楽)
第3回
「日本のうたコンクール」
第3位
2016年8月21日
ザ・フェニックスホール



上田悠加
(大2・ピアノ)
2016年
京都ピアノコンクール
E部門大学生・
一般の部
銀賞 (金賞なし)
2016年8月23日
京都府立府民ホール アルティ



野口真瑚
(大1・声楽)
第8回東京国際
声楽コンクール
大学生部門 第2位
2016年9月24日
タワーホール船堀 小ホール



藤原麻里菜
(大4・ピアノ演奏家特別)
第15回宝塚ベガ
学生ピアノコンクール
大学生部門 第1位
2016年10月2日
宝塚ベガホール



岡本真季
(院2・声楽)
第8回東京国際
声楽コンクール
新進声楽家部門
第3位
2016年10月8日
江戸川区
総合文化センター・ホール



山口莉奈
(大4・クラシックギター)
第34回スペインギター
音楽コンクール
第2位
2016年10月9日
東京都台東区生涯学習
センター